

市町村担当課 様

岩手県立療育センター
所長 亀井 淳 (公印省略)

令和 8 年度「岩手県立療育センター療育研修会（オンライン）」の開催について

日頃より当センターの運営につきましては、多大なご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

このたび、当センターでは、障がい児療育の向上を図ることを目的として、下記のとおり標記研修会を開催することといたしました。

つきましては、業務多忙とは存じますが、貴所属職員の参加について格別の配慮をお願い申し上げます。

併せて、同封のポスター掲示による広報にご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、貴部署所管の機関（保育園、幼稚園、こども園、子育て支援センター、療育教室）がありましたら、周知くださいますようお願い申し上げます。

記

1 配 信 日 時 : 令和 8 年 10 月 7 日 (水) 12 時 50 分～17 時 00 分

(オンデマンド配信 令和 8 年 10 月 14 日 (水)～11 月 13 日 (金))

2 定 員 : 90 回線 (1 回線での視聴は何名でも可) /オンデマンドについては定員なし

3 対 象 : 療育関係者及び県民一般希望者

4 参 加 費 : 無 料

5 申込み方法

岩手県立療育センターホームページ上の療育研修会申込フォームより、9 月 25 日 (金) までにお申込みください。Google フォームに入れない方は、当センターホームページから申し込み用紙をダウンロード、必要事項を記入の上 FAX にて申してください。申込は先着順とし、定員になり次第締め切らせていただきます。

(県立療育センターホームページ <https://www.i-ryouiku.jp/>)

6 その他

- オンラインシステムは Web 会議システム Zoom を使用予定です。事前にアプリのインストールおよびアップデートしておくことを推奨します。
- Zoom のインストールは無料ですが、視聴にかかるインターネット通信料はご負担ください。
- Google フォームから申し込めたと申込み完了後、Google から自動返信メールが届きます。自動返信メールが届かない方は以下の問い合わせ先までご連絡ください。
- 参加者には 10 月 2 日 (金) を目途に、参加方法の詳細を案内させていただきます。
- 必要な方には手話通訳を手配いたします。ご希望の方は 9 月 18 日 (金) までにお申し込み下さい。

7 受付・お問合せ先

岩手県立療育センター相談支援部 療育研修会受付窓口

〒028-3609 岩手県紫波郡矢巾町医大通 2-1-3

TEL: 019-601-3205

FAX: 019-601-3208

令和8年度 岩手県立療育センター 療育研修会

期日:令和8年 10 月 7 日(水)

(オンデマンド配信:令和8年 10 月 14 日(水)~11 月 13 日(金) 31 日間)

開催方法:WEB 研修

ー プログラム ー

研修会日程	
12:00	受付
12:50	オリエンテーション 開会 所長挨拶
13:00	講座1 「子どものウェルビーイングをつくるもの:子ども時代とともにある私たちにできること」 国立成育医療研究センター、こどもの虐待防止センター小児科医師 山口有紗
14:00	講座 2 「超重症・準超重症児(者)が入所する医療機関の現状と課題」 県立療育センター所長 小児科医師 亀井 淳
14:45	休憩
14:50	講座3 「児童精神科における薬物療法について」 児童精神科長・児童精神科医師 加藤 幹
15:40	休憩
15:45	実践発表 1 「小児科外来看護師における神経発達症児への関わり方の取り組みについて～ペアレント・トレーニングの手法を取り入れて～」 看護部 小児科外来 看護師 佐々木 郁子 小児科外来診療においてペアレント・トレーニングが有効と考え、外来看護師がその手法を取り入れた取り組みを報告する。
	2 「車いすの取り扱いと移乗介助のポイント」 診療部 訓練科 主査理学療法士 風祭 総子 当センターで実施している車いすの取り扱いと移乗介助について、安全な支援に必要な確認事項や介助時のポイントを紹介する。
	3 「児童発達支援事業・生活介護事業所「かがやき」の活動紹介」 育成部 重心通所係 保育士 花坂 友則 「かがやき」の活動の特徴や工夫、今後の課題について紹介する。
	4 「当センターで実施している難聴児支援事業について」 相談支援部地域療育支援係 言語聴覚士 八重樫 恵子 令和6年度より、国が進める聴覚障害児支援中核機能モデル事業の一環として県から難聴児支援事業の委託を受け、専任の言語聴覚士を 1 名配置して支援事業を行っている。今回はその取り組みについて紹介する。
	5 「高次脳機能障害から考えるレジリエンス」 障がい者支援部 生活支援員 齋藤 貴大 高次脳機能障害という見えにくい障害を入口に変化した自己像と現実との向き合い方や、再び歩き出す力と、支援者に求められる役割について考える。
17:00	終了

令和8年度

岩手県立療育センター 療育研修会

本研修会は岩手県内で療育支援に係わる方々や県民一般の方々を対象に、療育に関する研修と情報の提供の機会をつくることを目的としています。

WEBで実施

参加費無料

中途入場・退場可

開催日

10月7日(水) 12:50 - 17:00 (Live配信)

※10月14日～11月13日にオンデマンド配信を予定しています。

参加対象

療育支援関係者および県民一般

申込方法

下記QRコード又は療育センターホームページにある受付フォームよりお申込み下さい。

申込締切

9月25日(金) 定員90回線に達し次第締切とします。
※手話通訳、要約筆記をご希望の方は9/18(金)必着

プログラム

12:50～

オリエンテーション

13:00～14:00

「子どものウェルビーイングをつくるもの:子ども時代とともにある私たちにできること」

14:00～14:40

「超重症・準超重症児(者)が入所する医療機関の現状と課題」

14:50～15:40

「児童精神科における薬物療法について」

15:45～17:00

「小児科外来看護師における神経発達症児への関わり方の取り組みについて～ペアレント・トレーニングの手法を取り入れて～」

「車いすの取り扱いと移乗介助のポイント」

「児童発達支援事業・生活介護事業所「かがやき」の活動紹介」

「当センターで実施している難聴児支援事業について」

「高次脳機能障害から考えるレジリエンス」

山口 有紗 氏

(国立成育医療研究センター、こどもの虐待防止センター小児科医師)

亀井 淳 氏

(岩手県立療育センター所長 小児科医師)

加藤 幹 氏

(岩手県立療育センター 児童精神科長)

看護部

診療部

育成部

相談支援部

障がい者支援部



【ご案内】

- 左記のQRコードから申込フォームにアクセスいただけます。
- 当日はWEB会議システム(Zoom)を使用します。事前に最新版にアップデートしておくことを推奨します。
- 申し込みを完了された方には、後日アクセスURLをメールにてお送りします。

問い合わせ

岩手県立療育センター相談支援部

TEL:019-601-3205 FAX:019-601-3208

MAIL: hattatu001@i-ryouiku.jp

岩手県立療育センター

検索